

## 「退任のごあいさつ」

札幌南徳洲会病院 名誉院長 前野 宏

札幌南徳洲会病院名誉院長の前野宏です。私は 2026 年 6 月末をもちまして、当院を退任することになりました。

私は 1985 年、北海道大学医学部を卒業し、札幌徳洲会病院で研修を受け、その後は外科医として勤務致しました。私は学生時代からホスピス緩和ケアに従事したいという希望を持っておりましたが、1993 年 3 月から大阪にあります淀川キリスト教病院でホスピス医として勤務することになりました。その後、他の病院で緩和ケア医として働いた後、2001 年に札幌南青洲病院院長として招かれ、再び徳洲会に戻ってくることになりました。その際、「ホスピスのことを大切にする病院」という理念を作り、職員と共に「弱さに仕えるホスピスのところ」を大切にしながら、良い病院作りを目指して参りました。それから 25 年間楽しく充実した仕事をする事ができ、幸せであったと思っております。

何よりも、患者さん・ご家族の苦しみ、悲しみに向き合いながら、私自身が多くの学びをさせて頂きました。私たちのケアは必ずしも十分ではなかったかもしれませんが、皆様から頂いた励ましや学びにより、むしろ私たちが励まされ、成長させて頂いたと思っております。皆様との出会いに心から感謝申し上げます。

当院がこれからも地域の患者さん・ご家族の安心、支えになることができるように願っております。どうぞよろしくお願い致します。

今まで、本当にありがとうございました。